

講義名	社会統計学		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	智原 あゆみ		
開講期・曜日・時限	後期 金曜日 2時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	52060

主題と概要

調査データをまとめたり分析したりするために必要な基礎的な統計的知識について学習する。

到達目標

統計的方法は様々な分野で利用されているが、正しく適用するためには、その基本的な考え方の理解が重要である。身近なデータによる統計分析を通して、統計的知識をどのように利用するのか、調査から得られたデータをどのように集計し分析すればよいかを学び、統計学を適切に利用して自分の研究に役立てる力を身につける。

提出課題

評価の基準

平常点、提出物（論文・レポートなど）、試験

履修にあたっての注意・助言他

教科書

.社会調査のための統計学ー生きた実例で理解 神林博史、三輪哲 技術評論社
するー

プリント資料及び参考文献

授業計画

- 1 社会統計学とは
- 2 度数分布表
- 3 度数分布図
- 4 基礎統計量（代表値）
- 5 基礎統計量（ちらばり）
- 6 クロス表
- 7 相関係数
- 8 変数の統制
- 9 確率と確率分布
- 10 抽出法の理論
- 11 検定：カイ二乗検定
- 12 検定：t検定
- 13 検定：相関係数の検定
- 14 クロス表の検定
- 15 まとめ

予習・復習

事前に教科書に目を通しておくこと。講義で学んだことを自分なりにノートにまとめておくこと。さらに復習をかねて、講義で学んだ手法を実践してみること。

備考